

# 放課後子ども教室訪問

## 田村市 要田めだかの学校

◎訪問日：平成29年7月14日(金)

◎活動場所：田村市立要田小学校

要田めだかの学校は、平成19年度に開設され今年で11年目を迎える放課後子ども教室です。

第1学年から第6学年までの全児童49名が登録し、毎日(週5日)、放課後から一斉下校となる15:45分まで、楽しい時間を過ごしています。

めだかの学校にやってきた子どもたちは、初めに出席簿に自分で〇を付けます。その後、どこで活動しているか一目で分かるように、活動場所を示したホワイトボードに自分のネームプレートを貼った後、自由に活動しています。活動場所は旧幼稚園教室(2部屋)、体育館、校庭です。

訪問した日はとても暑い日だったので、教室で宿題をしたり、ゲームをしたりする姿が多く見られましたが、体育館で元気いっぱい遊ぶ子どもたちもいました。要田めだかの学校のスタッフは全員で7名の登録があり、常時4名の安全管理員や活動指導員の方が子どもたちの活動を見守っています。学校との連携・協力体制もよく、先生方とスタッフの皆さんが情報を共有しながら子ども教室を運営しています。

「めだかの学校が始まった当初は、自分の学年以外の子どもの名前も分からない状態だったのに、めだかの学校で異学年同士の活動をすることで、上級生が下級生の面倒を見たり、逆に下級生が上級生を頼りにしたりする姿が見られるようになりました。」というコーディネーターの言葉がとても印象に残りました。



【宿題をする子どもたち】



【活動指導員さんとバドミントン】



【先生方とスタッフが揃って一斉下校】